

展示

糸を編んで
場所をつくる

Weaving
Threads
Forming
Ground
at
HAGISO

CURATED AND PLANNED BY
TABULA PRESS

会期 2026年1月14日(水)
~2月15日(日)

会場 HAGISO
東京都台東区谷中 3-10-25

開場時間 08:00~10:30 /
12:00~17:00(金土日~20:00)

主催 Tabula Press, HAGISO

閉館日 月曜日/第2火曜日

助成 令和7年度
台東区芸術文化支援制度対象企画

●展覧会

日時：令和8年1月14日(水)～2月15日(日)

休館日：月曜&第2火曜

開館時間 8:00～10:30 / 12:00～17:00（金土日～20:00まで）

※事前申込不要・入退場自由

●会場

HAGISO

東京都台東区谷中3-10-25



●トークイベント1

タイトル：糸を編んで場所をつくるために

開催日時：令和8年01月14日(水) 18:30-19:30

登壇者：Tabula Press(北垣直輝、曾根翼、成定由香沙)

費用：500円(ワンドリンク付)

定員：25人（先着順）

申込：[Peatix] <https://peatix.com/event/4748883>



●トークイベント2

タイトル：(仮)糸を編んで場所をつくる、を振り返る

開催日時：令和8年02月12日(木) 18:30-19:30

ゲスト：後日Instagram、Tabula Pressのアカウントにて発表

(https://www.instagram.com/tabula_press/)

聞き手：Tabula Press（北垣直輝、曾根翼、成定由香沙）

費用：1000円(ワンドリンク付)

定員：25人（先着順）

申込：[Peatix] <https://peatix.com/event/4748889>



●展示概要

建築・都市・芸術・哲学にまつわる出版プロジェクト Tabula Press による展示「糸を編んで場所をつくる」を開催します。これは進行中のマガジンの制作・編集プロセスを開くもので、「糸を編んで場所をつくる」というタイトルは、私たちが個人的に編み物に取り組んでいることに由来し、私たち自身が編んだもの・編む行為によって HAGISO の一角に新しい場所を作り出すことを試みます。

現在製作中の私たちが発行するマガジン「Tabula Fragilis」の第二号は、労働や余暇、またはその先にあるかもしれない活動について思考しています。本展では、平日はそれぞれ別の仕事をしている私たちが週末に集まって行っている編み物会において制作されたレジャーシートが展示されます。それは都市のどこでも私たちのための場所を作ることができて、私たちはその様子を記録してきました。会期中はレジャーシートに座ってこれらの記録、そして制作中のマガジンの草稿を閲覧することができます。それはまた、HAGISO のカフェの席を拡張したり、第二号のマガジンに向けた公開収録の場所となったりと、様々な読み替えが行われます。

働くことは苦しいけれど、毎日それはやってくる。知人との編み物会を通して行われる会話に始まり、韓国、バーレーンなど、ここから遠くで起こっている状況へのインタビューを通して、我々の日常生活についてもう一度俯瞰してみます。それは家の中での仕事から、もう少し遠くの（大きな）生産活動にまで意識を広げていくような過程でもあります。



台東区芸術文化支援制度

<https://www.tabula.press/>
contact@tabula.press

TABULA PRESS